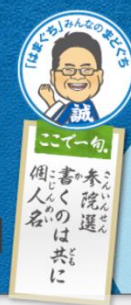


# はまぐち誠手帖

活動レポート はまぐち誠手帖

発行 | 国民民主党参議院比例区第18総支部



参院選で特定の人を応援するには、必ず、個人名で投票しましょう。



## 道路法等の一部改正

### 登録を受けた特殊車両が即時に通行できる制度を創設（審査省略）

改正前

- 特殊車両通行許可の審査日数は、国交省が示す標準的リードタイム（2～3週間）に比べ、大幅に日数を要する
- 許可が出るまで車両を走らせることが出来ず、事業機会の大きな損失に

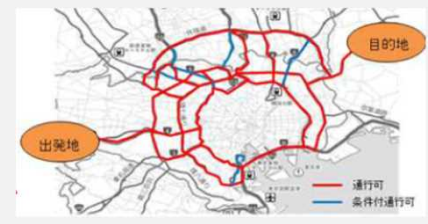
#### はまぐち誠



**安全確保を大前提**に、許可申請の仕組みを抜本的に見直し、**審査日数を大幅に短縮化**すべき！と委員会質問等で繰り返し主張 ※誠手帖Vol.16参照

改正後

- **即時に通行許可**が下りる
- ウェブ上で確認し、通行可能経路であれば、**審査なしで通行可能**
- 国交省は、ETC2.0を通じて実際に通行した経路等を把握



ウェブ上に表示される通行可能経路（イメージ） 出典：国土交通省

⇒ 通行許可手続きを短期化し、生産性の向上を後押しする



# 政策制度実現への取り組み

## 【解説】高速道路料金の引き下げのメリット

■ 日本の高速道路料金は高い ↓出典：公益財団法人 高速道路調査会「欧米の高速道路政策概要版（2019年3月）」

日本	アメリカ	イギリス	スイス
24.6円/km +ターミナルチャージ150円	92%が無料区間 (有料でも8.1円/km)	約99%が無料区間	4,520円/年 (定額料金)

⇒ 高料金も影響し、日本の高速道路分担率（≒利用率）は約18%と、欧米（30%超）に比べて低い

■ 日本の高速道路分担率を欧米並み（30%超）に引き上げることで得られる効果

死者	600人/年	減
負傷者	20万人/年	減
消費燃料	400万kl/年	減
渋滞損失	7億人・時間/年	減

消費燃料400万kl/年は、**四国4県の1年間の自動車燃料量を上回る！**  
また、渋滞損失を改善することで**約1.5兆円/年の経済効果**があると推計されています！！



↑出典：国土交通省 国土幹線道路部会「高速道路を中心とした道路を賢く使う取組の基本方針（平成27年1月27日）」

- 永久有料化（償還主義の見直し）
- 定額制料金の導入

⇒ 発想の大転換（パラダイムシフト）により  
ポストコロナの日本経済復活に貢献！

日頃からご支援いただいている皆様へ

新型コロナウイルスにより全国に緊急事態宣言が出されるなど、今年の前半は誰も経験した事がない日常の連続であったと思います。国民の皆様への外出自粛や人との接触機会を減らす事へのご協力により、緊急事態宣言も解除となりました。（かきながら、）  
今後は、第2波、3波が再来する可能性も指摘される中で、国民の皆様の健康・命と、経済の復活と国についていかなければなりません。自動車産業はじめ多くの産業や働く皆さんに深刻な影響が出ている中で、国や地方自治体の本分が、今、まさに求められています。政治は、こうした危機の時のためにある。国民の皆様へ、政治の必要性や重要性を感じていただくためにも、全て取りとんどご参ります。今後比喩にお願い申し上げます。

令和2年6月 国民民主党 参議院議員 浜口誠

# 新型コロナウイルス危機対策に全力を挙げる！

## 雇用調整助成金 支給要件の見直し

### 自動車総連加盟組合からの「声」

#### 【事例の詳細】

- ・加盟組合の工場にて、直近の稼働が大きく落ち込み、雇用維持のため雇用調整助成金を最寄り労働局へ申請
- ・直近からは落ちるものの、**前年同期比5%減という支給要件が満たされず、申請が通らないことが判明**
- ・その工場は**昨年立上げたばかり**であり、昨年の同月は稼働を上げている最中だったことを伝えても受理されず

### 国会質問で制度の課題点を指摘・見直しを要請

#### はまぐち誠 の主張



4月13日  
参院決算委員会

- ・今いる人たちの雇用を守りたいと申請を出している
- ・雇用調整助成金の**制度の趣旨**に照らせば、ここが救えない制度なんて本当の趣旨を生かしていない
- ・直近数か月の生産台数から休業する月がどれだけ減ったかという要件も加えるべき

#### 政府の答弁

指摘のとおり、雇用を守るという立場から必要な対応を検討したい

その後、数度の省庁調整を経て

## 「前年同期比」となっていた生産指標要件を大幅に緩和

(=直近1年間のうち、比較月として適当と認められる1か月を比較対象にできる)

⇒ 創業間もない事業所への支給が可能に！ (上記案件解決)

引き続き、

申請手続きの簡素化等を強く要請していきます！！



## 他分野にわたり課題を指摘、早急な対策を要請

### ■ 予算委員会 (3月2～3日) 対安倍総理大臣他 ～NHK生中継～



- ・新型インフルエンザ流行時(2009年)の備蓄マスクの活用  
⇒総理も活用に賛同。その後、備蓄量の調査を厚生労働省へ指示
- ・各種イベントの中止・延期(政府自粛要請に起因)への損害補償
- ・企業等の資金繰り支援、非正規労働者等の休業支援、雇用調整助成金の支給緩和等

### ■ 国土交通委員会 (3月10日)

- ・公共交通機関の感染防止対策
- ・サプライチェーンへの影響と対策
- ・外国人観光客への情報提供・相談支援体制の整備等

### ■ 決算委員会 (4月6日)

- ・補正予算の編成内容
- ・人工呼吸器等の製造業への増産要請
- ・感染者の受入先の確保 (オリンピック選手村の活用等)
- ・各種国家試験延期への対応
- ・国・地方税、公共料金の納付猶予等

### ■ 決算委員会 (4月13日)

- ・休業要請と補償内容
- ・官邸における感染防止対策等

### ■ 国土交通委員会 (5月28日)

- ・雇用調整助成金申請手続きの簡素化等

はまぐち誠 は計 **15** 回の国会質問を行いました (5月末時点)

■ 国土交通委員会：8回

■ 決算委員会：4回

■ 予算委員会：2回

■ 国際経済・外交に関する調査会：1回